

第2期ICT計画 直近の取組状況

(令和7年7月まで)

令和7年7月29日 (火)

令和7年7月までの取組状況

1 住民票等のコンビニ交付（2月から） 市民課・税務課

▶交付実績（令和7年2月から6月末現在）

- ・市民課関係（住民票、印鑑証明、戸籍）
1,593件（前年比交付率11.8%）
- ・税務課関係（所得・課税証明）
102件（前年比交付率8.3%）

恵那市からのお知らせ

マイナンバーカードで「コンビニ交付」

利用可能時間 6:30~23:00

窓口より100円お得

●コンビニで取得できる証明

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄本・戸籍抄本、戸籍附票の写し
所得課税証明書、所得証明書、課税証明書

●利用可能店舗

セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップなど
マルチコピー機が設置されている店舗



恵那市公式キャラクター 「エーナ」

2 恵那未来キャンパス（継続） 企画課

▶ DX人材育成

恵那市にいながら最先端のＩＴやデジタルスキルを学ぶことができ社会で必要とされる人材を恵那市で育成します。

▶ 世代に合わせたデジタルスキル習得のための講座を開催

講座名	日程	定員
ChatGPT講座	7月24日	10人
Canva講座（高校生）	7月31日	10人
Python講座（高校生）	8月5日	10人
Excel講座	8月15日	10人
SNS講座（社会人）	9月4日	10人
SNS講座（社会人）	9月18日	10人
マイクラフトワークショップ (小学生～中学生対象)	9月21日	10人



令和7年7月までの取組状況

3 デジタル定期券の販売（3月から） 交通政策課

▶目的

誰もが利用しやすい移動サービスを提供する取組として、バス運賃デジタル化を拡充

▶購入方法

恵那市交通コンシェルジュのポータルサイト内にて購入

▶利用方法

ポータルサイトからデジタル定期券又は回数券を画面に表示し、運転手に提示

▶販売実績

22月／67月 32.8%



4 リモートワーク環境の整備（7月から） 情報政策課

▶リモートワーク用ポケットWi-Fiの貸出

業務で使用している情報系ノートPCをポケットWi-Fiに接続することで、庁舎外であっても同じ環境で業務可能に

▶開始日 7月上旬から

▶貸出台数 10台



5 生成AIツールの庁内試験導入（7月から） 情報政策課

▶試験導入の範囲

ソフトバンク連携協定分科会メンバー 20人

ICT活用推進計画ワーキンググループメンバー 16人

▶利用条件とルール

Microsoft 365 Copilotに限定し、業務外での使用は禁止

個人情報（市民・職員等）や機密性の高い情報は入力を禁止

生成物は内容の正確性・根拠を必ず確認し、できる限り加筆・修正

著作権・商標権等の侵害がないか確認

▶今後のスケジュール（予定）

7月 試験導入開始

8月 アンケート及びガイドライン策定

9月 生成AIツール研修実施（全職員）

10月 本格運用開始（全職員）

あなたは、恵那市議会からの質問に対して、答弁を作成する担当者です。\\r\\n以下のルールを守り、以下の一般

 Copilot ①

以下に、恵那市議会の一般質問「2-① ふるさと納税の現状について」および「2-② ふるさと納税の取組、課題、展望について」に対する答弁を記載します。

2-① ふるさと納税の現状について

③-ア 令和4年度から令和6年度までの、ふるさと納税の件数と金額はどのくらいか。

令和4年度の寄附件数は9,281件、寄附金額は約1億5,967万円、令和5年度は12,399件、約2億3,224万円となっております。令和6年度については、6月時点での速報値であり、年間見込みは約2億5,000万円程度を想定しております①。

6 スマートスピーカー活用事業（継続） 情報政策課

▶目的

地域コミュニティの維持形成、生活支援を目指す取り組み

▶設置台数

飯地地区178世帯設置（85.6%）うち64世帯にインターネット環境整備
見守り事業対象（独居高齢者世帯等）全33世帯のうち28世帯設置（84.8%）

▶機能

行政情報・防災情報のデジタル配信サービス

生活見守りアプリ（高齢者対象） ※家族や民生委員とのつながり

ビデオ通話、音楽視聴機能

▶追加検討

壁紙（スライドショー）による情報配信

災害時安否確認＝8月31日の防災訓練で試行予定

オンライン服薬指導と買い物支援



令和7年7月までの取組状況

7 恵那市STEAM教室（7月から）

学校教育課

▶内容

実際のお店（岩村醸造）が抱える課題をテーマ（甘酒ソフトクリーム販売）に、自分たちでアイデアを出し合い、プログラミングによりPepperを活用した解決策を形にします。

▶日程

7月29日 課題整理、企画提案(現地)

8月7日・8日 プログラミング (RoboBlocks)

8月23日 試験販売、振り返り(現地)

▶定員

市内中学生10人程度

参加費
無料

プログラミングで社会課題を解決

恵那STEAM教室2025

夏休み、未来を切り開く学びにチャレンジ！
この教室では、実際のお店(岩村醸造)が抱える課題をテーマに、自分たちでアイデアを出し合い、プログラミングにより解決策を形にします。作ったプログラムを店頭で実際に使い、お客様の反応を通して社会とのつながりを実感できます。「考える力」「伝える力」「チームで協力する力」が育つ、注目のSTEAM教育の実践型プログラムです。社会とつながるやりがいを体験しませんか。

日程（全4日間）

- 1日目 7/29 (火) 会場：岩村コミュニティセンター
- 2日目 8/7 (木) 会場：恵那未来キャンパス [パロー恵那 ショッピングセンター2F]
- 3日目 8/8 (金) 会場：恵那未来キャンパス
- 4日目 8/23 (土) 会場：岩村コミュニティセンター

※4日間とも時間は13:00～16:30
※4日間の参加が原則ですが、都合の悪い日は欠席もOK

申込期間
7/1～7/25

QRコード

定員
中学生10人程度 ※先着順

申込方法
右の二次元コードから申し込んでください。

送迎あります
日によって会場が異なるため、市役所と岩村コミュニティセンターを送迎します。
詳しくは、裏面をご覧ください。

主催 恵那市ICT教育推進室 TEL:0573-26-6850